

ことのは

一般社団法人 沖縄県言語聴覚士会

広報誌

(令和2年3月号)



Contents

- ・研修会参加記
がんのリハビリテーション研修会
- ・紹介コーナー
- ・理事会議事録
令和2年1月 令和2年2月
- ・県士会より会員の皆様へ
- ・その他／お知らせ

研修会参加記

「がんのリハビリテーション研修会 in 宮古島」に参加して

沖縄病院 城間 啓多

令和2年2月1日（土）、2日（日）の2日間、沖縄リハビリテーション福祉学院で開催された「がんのリハビリテーション研修会 in 宮古島」に参加させていただきました。タイトルは「in 宮古島」となっていますが、宮古島で予定していた研修会が台風の影響で延期となり、急遽沖縄本島の開催となりました。

私の勤める沖縄病院（当院）では、現在、がん患者に対するリハビリテーションの提供がなく、がん患者の療養生活の質の維持向上やがんリハビリテーション新設のために研修会に参加しました。当院からの参加者は、医師1名、看護師1名、理学療法士2名、作業療法士1名、言語聴覚士1名の6人で参加しました。

研修内容は、がんのリハビリテーションの概要、病気の進行の時期（予防的・回復的・維持的・緩和的）に合わせたリハビリテーション、手術前後の早期リハビリテーションを行うことの大切さ、化学療法や放射線治療の合併症とリスク管理、がんのリハビリテーションにおける看護師の役割について学びました。また、他の病院施設とのグループワーク・ディスカッション等も行いました。

グループワークでは、病院施設ごとのグループに分かれ、がんのリハビリテーションの問題点や各施設においての問題を抽出し、各々のグループ発表を行い、問題の解決や対応策など色々な意見が飛び交っていました。他の病院施設の考え方を取り入れることで、患者様にとって、より良いリハビリテーションの提供や環境が可能となると思いました。

がんのリハビリテーションにおける言語聴覚士としての役割は、主に喉頭摘出患者に対してのコミュニケーション法の確立や訓練、口腔ケア、嚥下評価・訓練などがあります。また、がんの進行に合わせたリハビリテーションを行い、体を動かす基本的な能力、具体的な日常生活を送るための能力の改善や、残された活動能力を維持させることで、自立した生活の維持・改善を行うことで、日々の生活の質の向上につなげようと思いました。その様な支援していくためには、病院内外の色々な職種の連携が必要だと感じました。

今後、患者様の病気・状態に合わせた適切なリハビリテーションが提供できる“がんリハビリチーム”を立ち上げ、患者様個々の生き方に敬意を払いながら、思いやりのあるサポートケアを行っていきたいと思いました。2日間でしたが、非常に充実した内容の研修をさせていただき感謝しています。

2月1日(土) 歯科 SUN 会議(スペシャル・うまんちゅ・ネットワーク会議)に参加してきました😊

沖縄県歯科衛生士会、沖縄県理学療法士協会と合同でブースを設けて頂き、ST はパネル展示と相談コーナーを行いました。

歯科衛生士会は吹き矢で口唇の筋力ゲームや理学療法士協会は吸引ブラシ作成の演習などなど...
大盛り上がりでした！

ST も吹き矢ゲームに参加させて頂き

見事!ど真ん中を当てることができ景品(リストリン)をもらいましたー☆笑

歯科 SUN 会議は沖縄県の障がい児・者のより良い歯科保健医療を目指した情報交換の集いとして開催されています。

今回は平安病院の勝連啓介先生をお招きして

『障害特性とお口のかかわり』についての講演もあり、多くの方々が参加されていました。

毎年1月～2月で開催されています。

次年度、興味のある方はぜひ一緒に参加しましょー！！

※ 3月に予定していた研修会はコロナウイルスの影響により中止となっています。

・3/14 小児研修会「子どものみかたについて-教育の視点-」 (講師 牧野泰美氏)

紹介コーナー

○大浜第二病院

豊見城市の山の上で緑にかこまれた広々とした病院です。

回復期～生活期(在宅)にかけて、生活を見据えたリハビリテーションを実施しております。

合計63名体制でリハビリテーションを行っています。言語聴覚士は病院10名、訪問3名所属しています。ベテラン ST～新人 ST まで経験年数は幅広く、互いに助け合うことができ、安心して働ける環境です。先輩方は些細なことでも親身になって相談にのってください、ものすごく頼りになり心強い存在です。後輩達は先輩方を追い越す勢いで、患者様の為に一生懸命努力しており、逆に力をもらえます。

全員で支え合いながら患者様の為に、これからも頑張っていきたいです。



○ちゅうざん病院

ちゅうざん病院は、昭和 59 年に沖縄ではじめてのリハビリテーション病院として開設したリハビリテーション専門病院です。リハビリテーション医療では、医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床心理士、看護職員、医療ソーシャルワーカー、栄養士、薬剤師等のスタッフ全員で患者さまの社会復帰、家庭復帰を目指しています。

ST 課は、現在 12 名います。個別リハビリに加え、他者との関わりや日常生活場面での実用的なコミュニケーション訓練・嚥下訓練に対して、他職種を含めたチームでアプローチを行っています。外来リハビリや訪問リハビリ、通所リハビリ等、退院後のサポートや外部からの紹介も受けることで、より安心・安全に在宅生活を送れるよう支援しています。また、それぞれの障害に対する評価や訓練技術を課内全体で取得し、リハビリの質の向上を図れるよう、定期的に勉強会や症例報告・検討会を実施しています。より良い心の通い合う医療をモットーに患者さまの社会復帰、家庭復帰を目指します。



○クリニック安里

クリニック安里は PT4 名、OT2 名、ST1 名で訪問リハビリを行なっています。

ST1 人で心細いこともありますが、困ったことがあればすぐに声をかけてくれたり、節分には一緒に恵方巻きを食べてくれたりと優しい先輩達に囲まれながら働ける環境です。

クリニック安里の良い所は、徒歩圏内に餃子屋さんがたくさんあるということ。そして、10 分程歩けば栄町や屋台村、のんれん街、公設市場があるため、仕事帰りにすぐ飲みに行ける楽しみができるということです！

仕事終わりの楽しみが作れ、ベテラン先輩方からたくさんの知識を吸収できる職場環境、それがクリニック安里です！

そんなクリニック安里、ただ今 ST のリハを受けたい方を大募集中！今担当している患者さん、退院後訪問 ST につなげたいなと少しでも思いましたらぜひクリニック安里までご連絡を◎



沖縄県言語聴覚士会 理事会議事録

令和2年1月24日(金)

出席者：久志、玉城(亮)、大瀨、崎原(寿)

玉城(慶)、當山、立和名

記録：宮城

沖縄県言語聴覚士会 理事会議事録(1月)

【報告事項】

1. 学術局から

- 2/2 小児研修会(機能性構音障害の訓練法について)
 - ▶ 中部療育センターにて、9:00(受付) 9:30~12:00 予定 講師：真喜屋 佳恵
 - ▶ 1月24日現在の参加人数：41人(ST、OT、介護士、学生 etc...)。新規入会希望者3名含む
- 3/14・15 小児関係での関連職種向け講座と市民公開講座
 - ▶ 参加費は予算に応じて設定していく。また、14日についてはポイント申請受理済み。
- 5月 成人研修会
 - ▶ 日程については、次年度の総会と一緒に開催できるかを調整していく。

2. 社会局から

- 『ことのは』について
 - ▶ 2/5(水)の会議で「ことのは」につて協議。3月中にHPにup 予定(掲載希望があれば理事会へ)。
- 2/1(土) 歯科 SAN 会議 沖縄県口腔保健医療センター

3. 事務局から

- 職業実践専門課程認定に係る「教育課程編成委員」の派遣について
 - ▶ 県士会より役職者1名の派遣依頼があり、現段階では会長が参加する予定。
- 難聴対策推進議員連盟に関わる企業からの営業について
 - ▶ 10月開催の学術集会で時間を設け、難聴対策について講和など出来ないか。
- 令和元年度 災害口腔医学研修会について

4. 各委員会から

◎地推会

- 導入研修の単独開催について
 - ▶ 協会からの資料は膨大(90分6コマ程度)なため、資料を精査し短縮できるか再検討していく。
- 石垣地区の担当を、池田さんに依頼⇒了解済み。
- 北部での介護予防事業の継続について、医師会病院の協力を得られることに。

◎失語症者意思疎通支援事業委員会

- 佐賀県のしさつについて
 - ▶ 1/26については、澤岬さん、平良さんで参加。3月にも視察を予定。

◎子ども委員会

- STのいる小児施設名簿作成について⇒現在、うるま市を含め周辺地域の施設を対象に作成中。

5. その他

- 第9回 日本言語聴覚士協会九州地区学術集会 長崎大会の参加報告について

- ▶ 県内からの発表参加者も多数おり、全体としては 345 名、64 の演題が行われた。
- ▶ 代表者会議にも参加。抄読の印刷ミスや人件費などについて意見が出た。

【議題】

- 10月開催の学術集会のテーマについて
 - ▶ 近年は「地域」にスポットを当てたテーマが多くなっている。他職種と比較して、STは小児～成人と幅広い分野をカバーできることを考えて、「持続可能性」といった連続性をイメージしたテーマを検討していく。

会員数：267名 [2019/7/12 現在] （新規：0名、変更：2名、退会：0名）※カッコ内は含めない人数です。
次回の理事会 日時：2月15日（金） 19：30～ 場所：翔南病院

令和2年2月14日（金）

出席者：久志、玉城(亮)、崎原(寿)、川満
玉城(慶)、當山、崎原(盛)、大城、立和名
記録：宮城

沖縄県言語聴覚士会 理事会議事録（2月）

【報告事項】

6. 学術局から

- 2/2 に実施された小児研修会の報告と反省について
 - ▶ 参加人数：57名(ST50名/他職種4名/学生3名)
 - ▶ 実技を行う時間が無かった⇒タイムスケジュールを詳細に決める
 - ▶ 非県士会員へ会費や講習会の内容をメールで説明するのに手間取った⇒フォーマットを作成する。
- 3/14・15 小児関係での関連職種向け講座と市民公開講座について
 - ▶ 参加費:会員・ST以外会費¥2000/非会員¥6000/学生¥500に決定
 - ▶ 14日についてはポイント申請受理済み。
 - ▶ 15日の参加費については参加者の増加を見込み¥500とする。会場はアクセスに便利な会場を検討中
- 5月 成人研修会
 - ▶ 開催は決定だが、日程については予算との兼ね合いもあるため、次年度の総会と一緒に開催できるかを財務と調整していく。
- 次年度の企画や講師の要請等について

7. 社会局から

- 『ことのは』について
 - ▶ 3月末までに発行予定しており、次年度から名前を変更するかを検討していく。
- 2/1(土) 歯科 SAN 会議の報告⇒パネル展示などを行い、相談1件あり。
- 来年度の ST フェアについて
 - ▶ 全島エイサーで開催する場合は、企業 PR ブースが 30 万円から利用でき、団扇は 500 枚配布。

8. 事務局から

- 沖リハの卒業式には崎原さんが参加予定。
- 小児研修会にて新規の3名の入会希望があり、会費については来年度からの支払い
- 5月の成人研修会との日程調整があるため、来週中にも前年の総会資料を送付するので差し替えなどの変更を行う。

9. 各委員会から

◎地推会

※次回報告

◎失語症者意思疎通支援事業委員会

- 1月の先進地(佐賀県)視察についての報告
 - 3月にも視察を予定。次回会議では、次年度に実施する、サポーターの養成や失語症のサロンの設置、広報活動などについて検討していく。

◎子ども委員会

※次回報告

10. その他

- 1/26の薬剤師会、2/8のJ-RAT世話人会への参加報告。

【 議 題 】

会員数：267名 [2019/7/12 現在] （新規：0名、変更：2名、退会：0名）※カッコ内は含めない人数です。
次回の理事会 日時：3月12日（木） 19：30～ 場所：翔南病院 予定



～事務局より～

* 会費納入のお願い

<年会費>

- 正会員 5,000 円 《言語聴覚士有資格者》
準会員 1,000 円 《言語聴覚障害・発達障害領域に関わる関連職種の方、学生》

振り込み先：下記のいずれかにお振込みください。

琉球銀行 与那原支店 6 0 1 普通 口座番号：5 7 8 5 9 6
加入者名：沖縄県言語聴覚士会

沖縄銀行 与那原支店 2 0 2 普通 口座番号：1 5 9 9 7 2 3
加入者名：沖縄県言語聴覚士会

<送付先>

沖縄県言語聴覚士会事務所
〒902-0067
沖縄県那覇市安里 5 1 番地 地域密着型複合施設 百穂苑内
E-mail : jimmu@st-okinawa.org
Fax : 020-4623-6525

～社会局より～

* 社会局部員募集中です！！！！

主にことのはの発刊作業、ST フェアの開催などです。

興味のある方は下記アドレスまで連絡ください。

社会局 <shakaikyoku@ml.st-okinawa.org>

◆メールリングに関するお願い◆

現在、研修会や勉強会の案内、県内 ST への協力依頼や求人情報等をメールリングにて会員の皆様へ配信しています。ですが、メールアドレスの変更やメールの受信設定により、運営理事より送信したメールが会員の皆様のところに届かず、宛先不明で返信されるケースが出てきています。お手数ですが氏名・職場名を明記し、下記アドレスまで変更の連絡をお願いします。また、所属や氏名（女性）の変更についても、ホームページより変更届けをダウンロードして頂き、下記への連絡をお願い致します。

jimmu@st-okinawa.org

メールでの配信に伴い、現在県士会に登録しているメールアドレスが携帯電話の方は、資料のデータ容量が大きい為に見ることができない可能性があります。その為、パソコンのメールアドレス取得をお願いしたいと思っております。氏名、職場を明記していただき、同上のアドレスへの送信を宜しくお願い致します。ご多忙な事とは存じますが、御協力の程宜しくお願い致します。

◆確認のお願い◆

沖縄県言語聴覚士会のスムーズな運営を図っていく為に、御協力をお願い致します。

- ・ 県士会からのメールが届いているかの確認（届かない方は、県士会への連絡や受信設定の確認等をお願い致します。）
- ・ 年会費は納入しているか（周りに未納の方がいらっしゃいましたら、声かけの方を宜しくお願いします。）
- ・ 変更届け：所属や名前の変更時に、ホームページよりダウンロードして届け出をお願いします。
- ・ 県士会のホームページの確認（勉強会や研修会の案内、県内外のS Tの動向等、様々な情報が掲載されています。）

— 発行先 —

発行元： 沖縄県言語聴覚士会 社会局

編集人： 社会局委員

県士会メールアドレス： <http://st-okinawa.org>